

誓 約 書

倉吉市長 様

私は、下記事項について事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 自己又は自己の役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。）若しくはその配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）は、次に掲げる各号のいずれにも該当しません。
 - (1)倉吉市暴力団等排除条例（平成 24 年倉吉市条例第 6 号。以下「条例」という。）第 2 条第 1 号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）又は同号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）である。
 - (2)暴力団又は暴力団員を経営又は運営に実質的に関与させている。
 - (3)暴力団員であると知りながら、暴力団員を雇用し、又は使用している。
 - (4)暴力団又は暴力団員であることを知りながら、その者と製造の請負又は物品の売買等の契約を締結している。
 - (5)暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している。
 - (6)暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有し、又は社会的に非難される関係を有している。
 - (7)暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している。
- 2 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、その内容について所管警察署へ照会することについて承諾します。

令和 年 月 日

誓約者 住 所
氏 名
店 名